

新年のご挨拶

フォークソング回顧録 ふたたび

老人保健施設もえぎ 施設長
下山 丈人



明けましておめでとうございます。

昨年に続きフォークソングのお話です。私が若かりし頃に熱狂していたのは、そう、吉田拓郎です。吉田拓郎は1946年に鹿児島県で生まれ、広島市で育ち、長髪、ジーンズでギターにハーモニカという独特のスタイルで、恋愛や自分の生き方など身近な題材の曲を作って歌い、反戦歌が多かったフォークソングから政治色を排除し、フォークソングと歌謡曲の垣根をなくしました。字余りの歌詞に、シンプルなコード進行で個性が強いが親しみやすいメロディーラインが特徴で、『結婚しようよ』、『旅の宿』の大ヒットで全国的に名前が知れ渡りました。当時、吉田拓郎はラジオ番組には出演していましたが、テレビを拒否し、全盛期であったテレビの歌番組にはほとんど出演しませんでした。ところが、1996年10月から始まった『LOVE LOVE あいしてる』ではKinki Kidsの2人と共に司会をし、連続してテレビに出演したのには、本人の風貌と合わせて時代の移り変わりを実感しました。

吉田拓郎は『今日までそして明日から』、『夏休み』、『落陽』、『流星』など名曲を発表する一方で、キャンディーズに『アン・ドゥ・トロワ』、かまやつひろしに『我が良き友よ』、梓みちよに『メランコリー』など、多方面の歌手に多くの曲を提供しています。提供した曲の中で一番有名なのは、森進一が歌い、大ヒットとなった『襟裳岬』です。この曲の作詞は岡本おさみで、この二人のコンビで数々の名曲が生まれています。また、コマーシャルソングも、富士フィルムの『Have A Nice Day』(1972年)、資生堂サマービューティーの『サマーピープル』(1981年)など多く手がけ、更に、『地下鉄に乗って』などがヒットしたフォークバンド猫のプロデュースなど、音楽プロデューサーとしても非凡な才能を発揮し、後の小室哲哉やつんくの先駆者とされています。このように大活躍していた吉田拓郎ですが、2022年にアルバム『ah-面白かった』を発表し、残念なことに音楽活動から引退してしまいました。

最後になりましたが、今年も『老人保健施設もえぎ』をどうかよろしく願いいたします。

虹を見ると何だか 幸せな気分になりますね

「虹が出てるよ!すごく綺麗な虹が出ているよ!」ある日のお昼過ぎ、ふと部屋の窓から外を眺めたスタッフが言いました。声を聞いた利用者様やスタッフが足取り早く集まってきて虹の鑑賞会となりました。

絵本のようにくっきりと綺麗な弧を描く虹に利用者様もスタッフもうっとり。

予定をして行うレクリエーションが多い中、思いがけず現れた虹に心をくすぐられ、「きれいだねー」「こんなの初めてだ」と嬉しい気持ちをみなさんと共有できた心地の良い体験となりました。





もえぎ祭り開催!!



もえぎ祭り実行委員長 山本 和幸

新型コロナウイルス感染症の感染症対策も緩和され、開催を控えていたもえぎ祭りを10月26日(土)に開催しました。従来のもえぎ祭りの形ではありませんが、感染対策に十分留意しながらの開催でした。

今年度は利用者様主体のもえぎ祭りとし、まず昼食には「うなぎの蒲焼」を召し上がっていただきました。多くの利用者様が完食されていました。そして午後には催し物として外部から東吉田夢太鼓様の太鼓演奏と職員の演芸で楽しんでいただき、屋台コーナーで焼き鳥、ポップコーン、綿あめなどを選んで食べてもらいました。

催し物や屋台コーナーへは北信総合病院の新人職員や退職者の会の皆様にもご協力いただき、利用者様と一緒に付き添いながら楽しむ姿がみられました。

新型コロナウイルス感染症によって人と人との関わりが希薄になっていましたが、今回のもえぎ祭りでは太鼓の演奏も観られ、利用者様、職員共々久しぶりのお祭り雰囲気を楽しみました。マスク越しではありますが、利用者様の笑顔や涙を流す姿がみられたことが私自身、本当に嬉しく思っております。



今後も感染対策を留意しながら、もえぎ祭りが開催出来るように準備してまいりたいと思います。

「笑って、泣いて、踊って、食べて」と、利用者様はいつも以上の笑顔が見られました!!



通所リハビリテーションの紹介

当施設の通所リハビリテーションの水曜日は入浴が制限されています。そのような水曜日、利用者様は何をしているのでしょうか?

基本は個別のリハビリテーションを行ったり、創作活動に参加していただいています。創作活動では前号に載せた土雛の絵付けの他にその月々に合った飾りを作成し、施設内の壁や棚に飾っています。昨年の1月には北信総合病院にも展示したこともあるので、見られた方もいるのではないのでしょうか。

今回は「クリスマス」の飾りで『ツリー』と『雪だるま』を作り、それぞれ個性のある作品が出来ました。

できあがった時の利用者様の表情がとてもキラキラしていたのが印象的でした。



編集後記

2024年の漢字は『金』でした。スポーツではパリオリンピック・パラリンピックでの金メダル、ドジャース大谷翔平選手の値千金の50-50達成、政治では裏金問題、身近な事だと新紙幣の発行など様々なことがありました。2025年、皆様にとって素敵な1年になることをお祈りしています。

担当：OT 丑山